

科目名	中国語	科目コード	1105	単位数	9
担当者名	複数担当教員（中国語）	開講セメスター	第2セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	到達目標	A	実務経験	無
ナンバリング	ACh202	DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

● 授業のねらい

本学は、「開拓者精神の涵養」という建学精神を継承し、「アジアの時代にアジアを学ぶ」という教育目標を掲げている。本講義は、中国語の授業を通して国際的視野を広げ、習得した中国語能力や専門知識を活用し、自主的精神に満ち、地域の経済発展に貢献できる有為の人材を育成する。一年次前期で学んだ中国語を生かして、基本的な文法や慣用表現を習得させ、HSK3～4級レベルにまで向上させることを目指す。

● 到達目標

本講義は、授業中にできるだけ中国語を応用する。以下の中国語能力を身につけることを目標とする。
 HSK3級レベルの語彙を習得し、会話で活用できるようになる。
 中国語で自分の意思や希望などに関する表現ができるようになる。
 期末に中国語能力検定試験HSK3級以上に達するレベルになる。

● 授業内容

- 1週目 第1課 動詞述語文 基本文型練習 応用会話
- 2週目 第2課 形容詞述語文 基本文型練習 応用会話
- 3週目 第3課 連動文 基本文型練習 応用会話
- 4週目 第4課 名詞述語文 基本文型練習 応用会話
- 5週目 第5課 方位詞 基本文型練習 応用会話
- 6週目 第6課 数量補語 基本文型練習 応用会話
- 7週目 第7課 前置詞 基本文型練習 応用会話
- 8週目 第8課 助動詞 基本文型練習 応用会話
- 9週目 第9課 様態補語 基本文型練習 応用会話
- 10週目 第10課 結果補語 基本文型練習 応用会話
- 11週目 第11課 可能補語 基本文型練習 応用会話
- 12週目 第12課 方向補語 基本文型練習 応用会話
- 13週目 HSK3・4級の読解
- 14週目 HSK3・4級の書写
- 15週目 HSK3・4級の聴力
- 16週目 総合復習+期末テスト。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

HSK3・4級語彙を暗記するようにさせる。原則として、テキストの一課につき、授業二回にわたって進行するので、事前事後予習・復習を求め、毎回習ったピンインや単語を繰り返す練習し、新出単語や本文の暗記を日課とする。また、HSK3級レベルの単語の意味や使い方を調べ、関連言葉を連想して文を作ることやドリル問題を完成させる。
 （予習）授業をスムーズに進めるため、事前に単語・文法（文型）・練習問題などを30分程度予習する必要がある。
 （復習）毎回習った単語・文法（文型）などを覚えられるように、毎日30分前後に取り組むことが望む。

● 成績評価の方法・基準

単位の評価は作文の発表、月間テスト、期末テスト及びHSK3・4級の成績をポイントとして合算して評価する。

● 履修上の留意点

本講義は毎回の授業に出席するのは基本である。なお、理由なく5分以上遅刻は欠席とする。成績の評価に際しては、全16週のうち、11週以上出席した学生を対象にする。前期中国語の成績に応じてHSK4級クラスとHSK3級クラスを分けておこなう場合がある。中国語の履修は、前期中国語の成績がB評価以上を条件とする。

● 課題に対するフィードバックの方法

フィードバックの方法は、毎回の課題練習や宿題などを正しく直して、それを自己点検させ、間違ったところを書き直してもらい、再度チェックする形で行う。

● テキスト

『インタラクティブで中国語 - 互???初? - 』朝日出版社 2024年3月 2500円+税
 HSK3級・HSK4級の模擬テスト資料を配布する

● 参考書

HSK3級語彙集
 HSK4級語彙集
 HSKの過去問を無料ダウンロード（1～6級過去問・リスニングあり）
<https://12daimedaimonya-chinese.com/hsk-download/#HSK1>

● 更新日付

2025/01/17 06:10